

【小学校算数 学習単元評価問題 小1 - 】

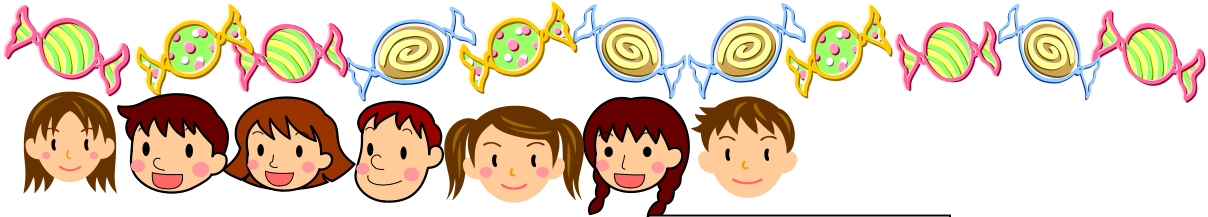
「ものと ひとのかず」	()くみ ()ばん	なまえ
-------------	----------------	-----

考え方 / 6	技 能 / 4	知・理 / 0	A問題 / 9	B問題 / 1	/ 10
------------	------------	------------	------------	------------	------

- 1 あめが 11こ あります。7にんが 1こずつ たべました。

あめは、なんこ のこりましたか。

〔1〕〔考え方〕〔A問題〕〔2～3〕〔技能〕〔A問題〕



7にんが たべた あめの かずは、ぜんぶで

こ

だから

し き	=
-----	---

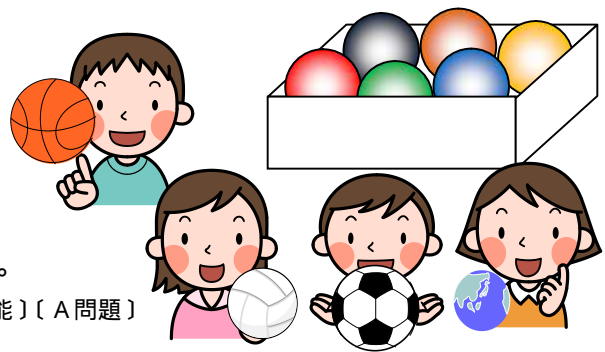
こたえ	こ
-----	---

- 2 4にんが ボールで あそんでいます。

ボールは、あと 6こ あります。

ボールは ぜんぶで なんこ ありますか。

〔4〕〔考え方〕〔A問題〕〔5〕〔技能〕〔A問題〕



し き	=
-----	---

こたえ	こ
-----	---

【小学校算数 学習単元評価問題 小1 - 】

「 もの と ひと の かず 」

解答例及び評価規準，評価の観点，設定通過率一覧

問題 番号	解答例	評価規準	評価の観点等					設 定 通過率 (%)
			考 え 方	技 能	知 ・ 理	A 問 題	B 問 題	
〔 1 〕	7	子どもの数をあめの数に置き換えて考えることができる。						9 5
〔 2 〕	$11 - 7 = 4$	1対1対応の考え方のもとにあめの数を求める式を導き出すことができる。						9 0
〔 3 〕	4	正しいあめの数を求めることができる。						9 0
〔 4 〕	$4 + 6 = 10$	人の数をボールの数に置き換えてボールの数を求める式を考えることができる。						9 0
〔 5 〕	10	正しいボールの数を求めることができる。						9 0
〔 6 〕	6	「前にいる人数」と「何番目」の関係を考えることができる。						8 5
〔 7 〕	8	「前にいる人数」と「何番目」の関係を考えることができる。						8 5
〔 8 〕	$5 + 6 = 11$	椅子の数を人の数に置き換えて、人数を求める式を考えることができる。						8 5
〔 9 〕	11	正しい人数を求めることができる。						8 5
〔10〕	13	「前にいる人数」と「後ろにいる人数」をもとに、並んでいる子どもの人数を求めることができる。						7 0
合 計 10 問			6	4	0	9	1	86.5